

施工される前に

- この施工説明書をよく読み、正しく施工してください。
- 便器の使用水圧範囲は、最低必要水圧:0.06MPa(流動圧、最低必要吐水量12ℓ/min)から最高使用水圧:0.75MPa(静水圧)です。
給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2~0.3MPa程度に減圧してください。
温水洗浄便座は機種により、最低必要水圧が異なる場合がありますので、使用条件をご確認ください。
- 便器の洗浄水量は、自治体により行政上の立場から設置条件で決められている場合があります。その場合、所轄官庁の指示に従って設置ください。

施工された後に

- 不具合確認のため、必ず試運転を行ってください。
- 本施工説明書と取扱説明書は、お客様にお渡しください。お渡しするときは、使用方法をご説明ください。

安全のために守ってください

- ここでは施工に際して守って頂かないと、人身事故や家財の損害に結び付く注意事項を上げています。
施工前にこの項目をよくお読みいただき、正しい施工してください。

用語および記号の説明

警告 …「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

注意 …「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的障害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

 …「注意しなさい!」(上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)

 …「してはいけません!」(一般的な禁止記号です。)

 …「指示通りにしなさい」(一般的な行動指示記号です。)

 警 告

-  修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造を行わないでください。
※故障や感電、火災を起こす恐れがあります。

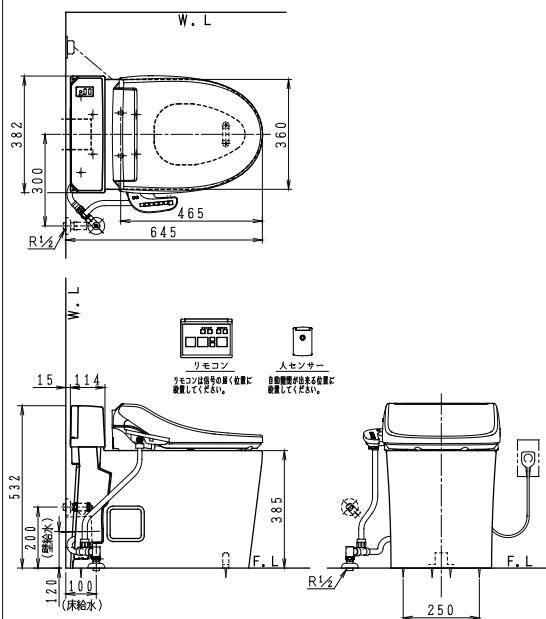
 注 意

-  バスルーム等の水のかかる所や湿気の多い場所では、使用しないでください。
本体カバー内部には電装部品が入っているため、水が入らないようにしてください。
※故障や感電を起こす恐れがあります。
-  交流100V以外では使用しないでください。電源コードのタップには1400W以上使用しないでください。
※コードが破損し、火災や感電を起こす恐れがあります。
-  電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、束ねたり、重いものを載せたりしないでください。
※コードが破損し、火災や感電を起こす恐れがあります。
-  陶器は割れものです。破損や割れがないことを確かめてください。
※ケガや漏水を起こす恐れがあります。
-  止水栓の調整と施工後の漏水点検を、必ず行ってください。
※漏水により家財等を濡らす恐れがあります。
-  お客様にお渡しする前までに、凍結が予想される場合は、水抜きをしてください。
※破損による漏水で、家財等を濡らす恐れがあります。

お 願 い

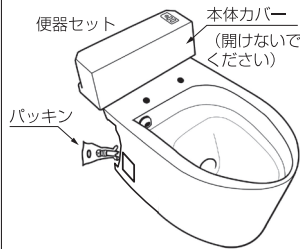
- 清掃を行う際には、酸性・アルカリ性及び塩素系の洗剤類、ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコール等の溶剤や油類を使用しないでください。
※トラップ部にゴム・樹脂を使用しているため、変色や変形の恐れがあります(溶剤がつきますと跡が残ることがあります。)

施工寸法図



※ 壁からの出しろ85mm (排水管) の施工例

部品の確認 (梱包内容を確認してください)



点検口カバー



袋入り

接続パッキン

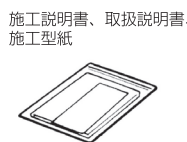


袋入り

サイドカバー

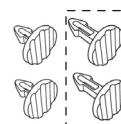


袋入り



袋入り

サイドカバークリップ (長短)



使用しません



接着ブロック

小袋入り

便器固定用

ねじ (大)

固定用部材木ねじ (小)

平座金

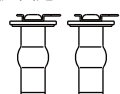
平座金

固定用部材

固定用部材

袋入り

便器固定ボルトセット



施工手順

1

給・排水の位置決めと
取出し

2

便器の仮据

3

固定用部材の取付け

4

接続パッキンの取付け
・排水管の接続

5

便器の取付け

6

止水栓への接続

7

便座の取付け ※便座の
説明書をご確認ください

8

サイドカバーの取付け

9

確認と点検

1 給・排水の位置決めと取出し

(1) 後方壁面の排水管から便器中心線 (便器取付芯) をけがいてください。

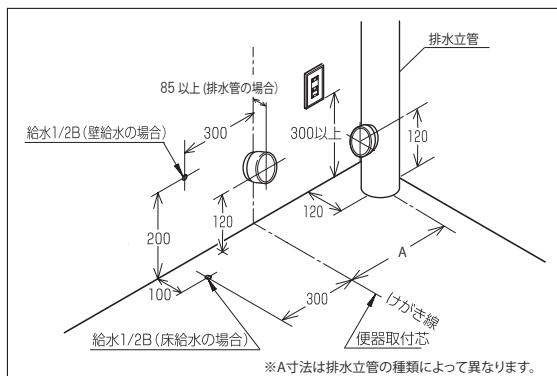
注意

排水直管は逆勾配にならないようにしてください。

※ 洗浄性能の低下や逆流の原因になります。

お願い

● 便器を取付けるまで、異物が入らないよう、給水管にはプラグを、排水管には、ビニール袋等でカバーをしてください。



2 便器の仮据

- (1) 排水管を便器に仮接続して便器の位置を決めます。
この時、接続パッキンを取付けないでください。
- (2) 便器固定用ねじの穴位置をけがきます。
- (3) 便器固定用ねじの穴位置をけがいたら、便器と排水管を
いったんはずしてください。

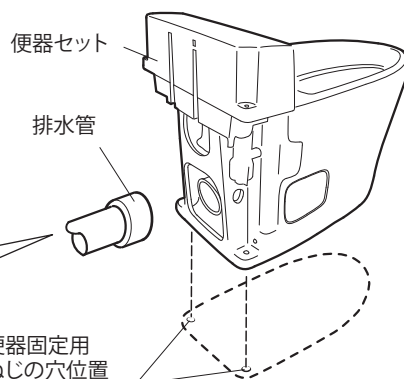
注意

排水管は別途用意してください。

一般的な便器用排水管
(ベンド管)

内径
φ102

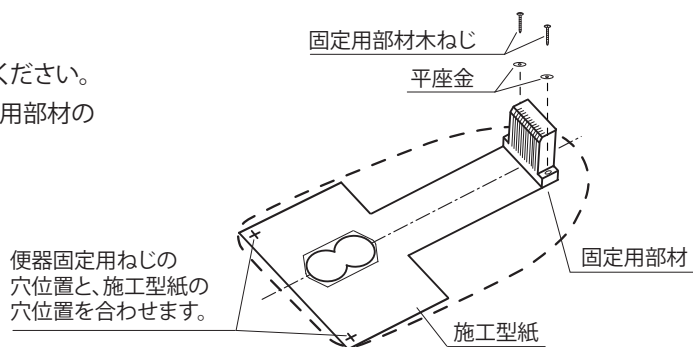
外径
φ89



3 固定用部材の取付け

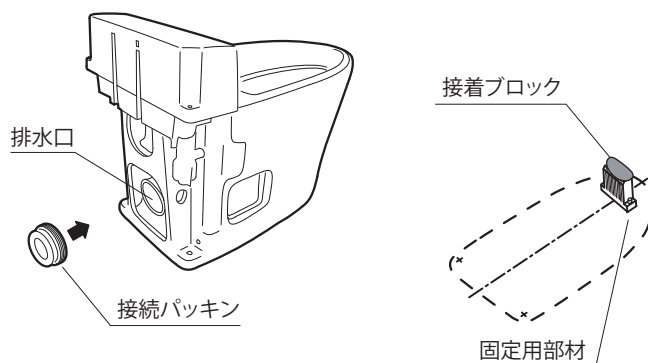
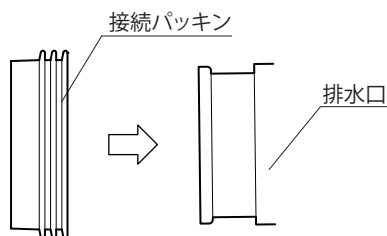
- (1) 便器中心線（便器取付芯）と施工型紙の中心線を合わせてください。
- (2) 便器固定用ねじの穴位置に型紙を合わせ、図のように固定用部材の位置決めをします。
- (3) 固定用部材を固定用部材木ねじ（2箇所）で固定します。
※ねじの下穴をあけておくとう固定の作業がしやすくなります。
※床がタイルやコンクリートの場合、市販のP Yプラグを使用してください。

注 意
位置決め後、型紙を必ず取除いてください。



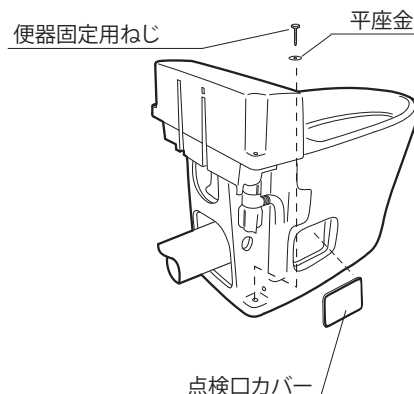
4 接続パッキンの取付け・排水管の接続

- (1) 便器の排水口に接続パッキンを取付けます。
- (2) 固定用部材の上に接着ブロックを乗せます。
- (3) 排水管を便器に接続します。
※接続パッキンの表面と排水管の内面に石けん水を塗ると接続が容易です。
接続パッキンの取付け方向は下図の通りです。

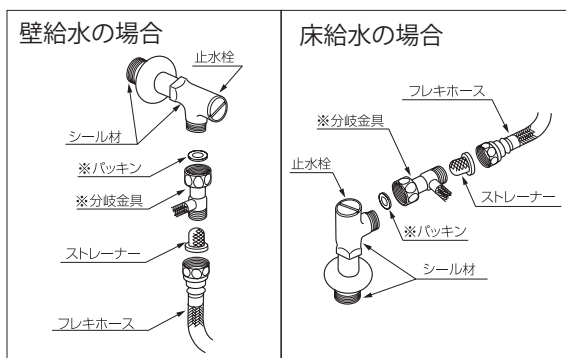


5 便器の取付け

- (1) 便器を便器固定用ねじ（後方2箇所）で床に固定します。
※ねじの下穴をあけておくとう固定の作業がしやすくなります。
※床がタイルやコンクリートの場合、市販のP Yプラグを使用してください。
※便器取付け後、左右の点検口カバーを取付けてください。

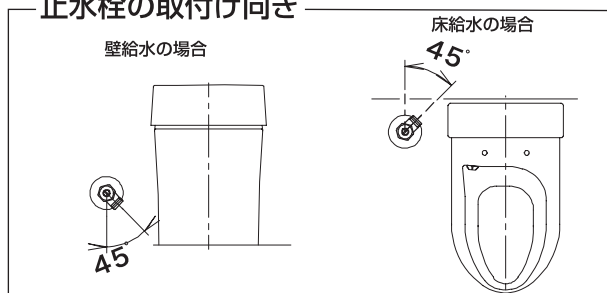


6 止水栓への接続



※温水洗浄便座に同梱

止水栓の取付け向き

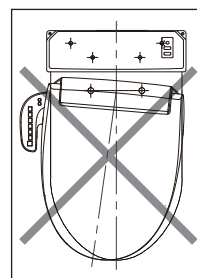


7 便座の取付け

- 便座を取付ける場合は、それぞれの施工説明書に従って取付けてください。

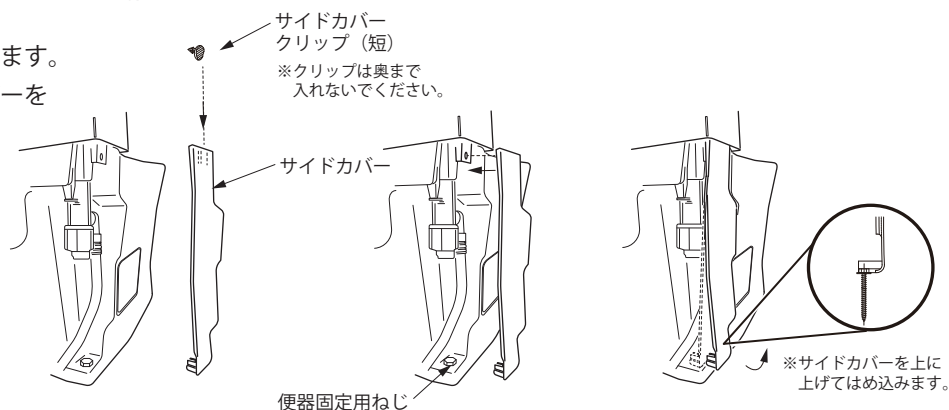
本体カバー部に便座をあてないでください。
※スキ間5mmを確保してください。

- ※便座が横にずれた状態で取付けしないでください。
温水洗浄便座の場合、着座スイッチが利きにくくなることがあります。
- ※便座を前に引出して清掃するタイプの場合、引き出す時の余裕をみて施工してください。

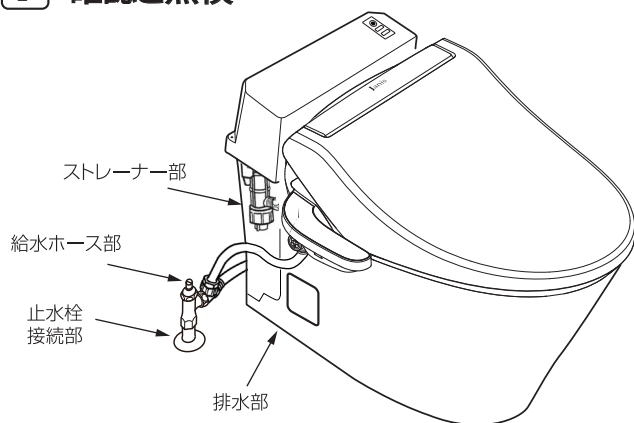


8 サイドカバーの取付け

- (1) サイドカバークリップをサイドカバーの溝にはめ込みます。
 - (2) クリップ部を本体に取り付けます。
 - (3) 便器固定用ねじにサイドカバーをはめ込みます。
- ※左右取り付けてください。



9 確認と点検



⚠ 注 意

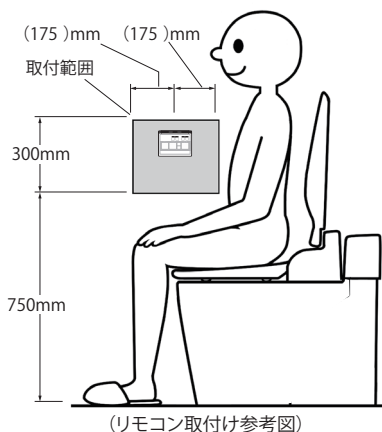
- 新設またはトイレをリフォームされた際配管内のゴミ及び空気を充分に出してから、給水ホースに接続願います。
- 配管内に空気が残っていた場合は、最初の洗浄時にフラッシングが発生し、便器外へ水が飛び散る可能性があります。

- (1) 止水栓をマイナスドライバーで左に回して開き、通水をはじめます。
 - (2) プラグをコンセントに入れ通电します。
 - (3) 洗浄ボタンを操作して数回洗浄し、左図の各接続部に漏水が無いことを確認してください。
- 便器鉢内に長さ約760mmのトイレットペーパーを丸めたものを7個入れ、1回の洗浄ですべて排出することを確認してください。

点検口カバーやサイドカバーなしでは動かない場合があります。
(内部の光センサーが誤作動する可能性があります。)

⚠ 注 意

- リモコンの取付け位置によって受信できない場合がありますので、取付け前にリモコンの想定位置から電波受信を確認してください。
 - リモコンとひとセンサー (SMA8201型のみ) の取付け方法は、温水洗浄便座の施工説明書P12、P14をお読みください。
- ※付属の乾電池は動作確認用です。



(リモコン取付け参考図)

ワンポイント

- 便器洗浄水の出が悪い場合は、ストレーナーを掃除してください。



洗浄水量の調整方法

- 出荷時は標準モードにしています。
- 一部の都市では使用条件が決められているところもありますので、下水局の指示に従い、増量の必要がある場合は、増モードにしてご使用ください。

■標準モード (水量選択ランプ消灯)

→大洗浄時約5リットル (小は4.5リットル) の洗浄水が流れます。

■増モード (水量選択ランプ点灯)

→大洗浄時約8リットル (小は5リットル) の洗浄水が流れます。

- 水量選択ランプが点灯しない場合は水量選択スイッチを強く押してください。
- ※誤操作防止のため容易にスイッチが入らないようになっています。

ジャニス工業株式会社

本社 〒479-8577 愛知県常滑市唐崎町2丁目88番地 ☎<0569>35-3151